

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習を役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため清水小学校では、「タブレット活用のルール」を定めました。全校児童でこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」にしていきたいでしょう。

1 目的

- ・学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動の関わること以外に使ってははいけません。

2 タブレットを使うときに注意すること

- ・無くしたり、盗まれたり、落としてこわしたり、水に濡らさないように十分に気をつけま
- す。
- ・持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- ・タブレットの画面は、指、または、タッチペンを使うようにします。
- ・他人を許可なく写真・動画に撮ったり、録音したりしません。
- ・撮った写真や動画を、勝手にインターネットに出してはいけません。
- ・ゲームやアプリで遊んではいけません。
- ・デスクトップの写真を変更しません。
- ・先生に言えない使い方はしません。

3 休み時間の使い方

- ・基本は使いません。
- ・必要があれば、先生に許可を取ります。
→先生が内容を聞いて、必要であると判断したら使えます。

4 家庭での使い方

- ・家の中で使うようにしましょう。外に持ち出したりしないようにしましょう。
- ・タッチペンや充電コードをなくさないようにしましょう。
- ・充電をして学校に持ってきてきましょう。

5 不具合や故障かなと思ったら

- ・不具合や故障かと思われるときは、学級担任の先生に伝えましょう。

6 使用の制限

- ・清水小学校「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットを使う事ができなくなります。

清水小学校「タブレット活用のルール」

(1・2・3ねんせい用)

タブレットは、べんきょうを たのしく、わかりやすくするための べんりな道具です。みんなで なかよく、たたく つかうために、ルールをしっかりとってつかいましょう。

1 もくてき

- ・タブレットは、べんきょうの ために つかいます。
- ・べんきょうに かんけいのない ことには つかいません。

2 つかうときに きをつけること

- ・だいに つかう：おとしたり、水を かけたり しないように きをつけます。
- ・あるいて はこぶ：もったまま はしったり、じめんに おいたり しません。
- ・やさしく さわる：がめんは、ゆびか タッチペンで やさしく さわります。
- ・かってに とらない：じぶんいがいの人を かってに しゃしんや ビデオで とりません。
- ・ネットに ださない：とった しゃしんを、かってに インターネットに のせません。
- ・あそばない：ゲームや アプリで あそびません。
- ・がめんを かえない：さいしょの がめん(かべがみ)を かえません。
- ・こそこそしない：先生に いえない つかいかたは しません。

3 やすみじかんの つかいかた

- ・やすみじかんは、つかいません。
- どうしても つかいたいときは、先生に おはなしして「いいよ」と いわれてから つかいます。

4 おうちでの つかいかた

- ・おうちの中で つかう：おそとには もっていきません。
- ・なくさない：タッチペンや じゅうでんき を なくさないように します。
- ・じゅうでんする：つぎの 日に 学校で つかえるように、じゅうでんして もってきます。

5 こわれたな？と おもったら

- ・うごかなくなったり、こわれたりしたときは、すぐに 先生に おはなしします。

6 やくそくが まもれないときは

- ・ルールを まもれないときは、タブレットを つかうことが できなくなります。